

# 富岡東中学校だより

3月号  
令和3年3月26日発行

横浜市立富岡東中学校  
横浜市金沢区並木一丁目6番1号  
校長 村井 法泰

## 卒業証書授与式 式辞

校長 村井 法泰

3年生の皆さん、卒業おめでとうございます。保護者の皆様、お子様のご卒業を心よりお祝い申し上げます。



本日は東日本大震災発災より10年目の日となります。震災の犠牲になった皆様のご冥福と、被災地の1日も早い復興を心よりお祈りしたいと思います。

さて、私が生徒の皆さんにずっと願ってきたことは、“人にやさしく、自分を大切にする”人になって欲しいということです。昨日、何人かの卒業アルバムにもその言葉を書かせてもらいました。

朝会で皆さんに、「目玉焼きには何をかけて食べますか？」という話をしたことがあります。醤油、ソース、塩、マヨネーズ・・・私は塩です。なぜそうするようになったのか、理由は・・・わかりません。子どものころから、ずっと目玉焼きには塩をかけて食べてきました。

「なぜ？」と尋ねられて「なんでだろう？」と考えてしまうこと・・・。食習慣や食文化・・・食を取ると「習慣」や「文化」には、子供のころから当たり前のようにしてきたことが多くあります。

ではそういう時に、「なぜ？」と尋ねられる前に「あり得ない」「そんなのダメ」と否定されたら、どう感じますか？ 怒りの感情が湧いたり、逆に相手を否定する要素を探したりするのではないのでしょうか。

目玉焼きに塩をかける・・・「ふーん、そうなんだ。自分は醤油だけど。」で会話を済ませる人が多いと思います。会話を一歩進められる人は、「おいしいの？今度やってみようかな。」となるかもしれません。

誰かと話していて、「自分と違うな」と感じた時、まず「ふーん、そうなんだ。」と言える人が増えたら、私たちの社会は、過ごしやすくなると思いませんか？ 自分と違う考え方の人の話を聞いてまず受け入れる、違いを認めながら自分の考えもしっかり伝える・・・「自分はソースをかけるけど、今度やってみようかな。」

それが、私が思う「人にやさしく」です。「目玉焼きには塩をかける。」「ふーん、そうなんだ。やってみようかな。」と言える人は、きっと醤油やソースをかけて食べる自分のことも否定せず、好きでいられるのかなと思います。

どうか、素敵な人生を歩んでください。



## 卒業生 別れの言葉

卒業生代表

日々景色が春の色に染まっていく季節となりました。本日このよき日に私達一四八名は今まで学んできたことを胸に、新しい環境に向けての一步を踏み出すために卒業します。

私は三年間この富岡東中学校でとても多くの事を学んできましたがその中でも特に印象に残っている事が二つあります。

一つは、限界を決めずに努力することの大切さです。この言葉はありきたりな言葉に聞こえるかもしれませんが。努力しても叶わない事もあると思われるかもしれません。

しかし、努力して色々なことに全力をそそげたとき。そして、そのために何かをおろそかにするのではなく何か大切なもののために自分に出来ることを考えたとき。見えていなかった自分を成長させるためのバネが見えてくるはずです。そして、その先には最高の思い出も待っています。また、努力したのに目標が叶わなかったとき、それは努力が報われなかったわけではありません。努力が裏切ったわけでもありません。どんな結果であっても努力は自分を成長させてくれているはずです。

誰にも先の未来は見えません。中学一年生、二年生の頃の私達にこんなに多くの制限がかかっている今の状況を想像することができたでしょうか。あたりまえですができませんでした。だから、あのとき行っていた行事や生活が中学校生活最後になるなんて思いもしませんでした。もっと楽しんでおけばよかった、一生けん命になっておけばよかった。そのように思ったりもしました。しかし、学校での色々な経験を積んでいく中でそのような考え方ではよくないと思うようになりました。そう思えるようになったきっかけは生徒会活動や合唱コンクールです。特に合唱コンクールでは例年と違い制限が多い中で自分達に出来ることを探しました。色々ながまんをした人もたくさんいた中で全力で仲間や先生とぶつかっていました。そんな周りの姿を見て私の気持ちは動かされました。今の状況への悔しさは消えないかもしれません。ですがどんな時もどんな事も努力していれば後悔はしないはずだと思えるようになりました。

先の見えない未来という大きな不安をこれからも抱えていく私達に出来ること。それは過去に後悔することではありません。今ある状況に悔しがることではありません。今、自分にあたえられた状況の中であきらめずに前向きに物事を進めていく力。つまり努力をしていくことだと思います。それがあたりまえのように出来る人間になりたいです。

そして、もう一つの私が学んできたことは信頼し合える仲間がいることの大切さです。目の前に自分のやるべきこと、自分にできることがあるのにそのどれかをおろそかにしようと考えるとき。そのように考える理由の一つに周りからの目線をおそれているから。ということが入ると思います。

私は一年生で委員長となり全校の前で話をした時、正直怖かったです。なぜなら一人一人が自分のことをどう思っているのかがすごく心配だったから。また、合唱コンクールのパートリーダー



ーをしたときも本当に自分の出している指示が的確なのか、クラスのためになっているかも分からず不安でした。しかし、少しずつその不安が安心へと変わっていくようになりました。それは、皆さんと過ごしたかけがえのない日々が私にとって一生忘れられない大切な思い出であふれていたからだと思います。

例えば合唱コンクールの時、練習の時からもめる事も多かったけれどその分お互いの見えていなかった気持ちに気づくようになり行動が変わり最後には最高の合唱をつくり上げることができました。体育祭では、まだ慣れないクラスのメンバーの中で声を出し合い一体感を作り上げました。普段の生活の中でも仲間の喜びを一緒に分かち合ってくれる。実現させたいことに協力してくれる。そんなやさしい仲間と過ごす日々を通してみんななら絶対裏切らない。助け合える。信じてくれる。大丈夫。だと確信しました。だからみなさんと一緒にとり組んだ行事も日々の生活もすべてが楽しかったし、私にとって最高の思い出になりました。入学したあの日私は最高の思い出をつくりたい。とここで誓いました。その願いを一緒に叶えてくれてありがとう。

ここにいる仲間や先生と出会えたのは世界で見たら本当にすごく低い確率で奇跡だと思います。

だからここで出会った人達のことをこれからもずっと大事にしていきたいです。絶対忘れません。

最後になりましたがどんな時も支え私達に必要な勇気、自信、考え方などたくさんの事を教えて下さった先生方。学校生活を支えて下さった地域の方々。いつもそばで見守り続けて下さった保護者のみなさまに心から感謝します。ありがとうございました。



令和三年三月十一日



### 3年生を送る会

3年生に感謝を込めて、生徒会が初めて企画した送る会が催されました。例年と違った工夫を凝らし、TVでとみひクイズや部活動のメッセージ等を行ったり、グラウンドで密を避けながら手作りかるた大会を行ったりしました。強風でかるたが飛んでしまいそうになるのを、砂を入れて重くしたり、足で抑えたりしながらの必死な様子でした。各クラス手作りのかるたが傑作でした。

## 各学年球技大会



春めいてきた陽気の中、各学年ごとに球技大会を行いました。今年度最後の学年行事であり、どの学年も和気あいあい熱戦が繰り広げられました。

1年生は、バレーボール、バスケットボール、ドッジボール、2年生はバレーボール、ドッジボール、男子バスケットボール、女子サッカー、3年生は2日間にわたり、卓球、バドミントン、ソフトボール、サッカー、ドッジボールの競技種目を行いました。実行委員はルール作り、メンバー決め、競技運営などで活躍しました。

競技中は、互いを励ます声や、応援の熱い声が学校に響き渡りました。競技をしている生徒にも、試合を応援している生徒にも、たくさんの笑顔が見られ、学年最後の締めくくりとしてふさわしい良い思い出を作ることができました。

## 4月の主な予定

日	曜	行事	日	曜	行事
1	木		16	金	教育相談
2	金		17	土	
3	土		18	日	
4	日		19	月	朝会 認証式
5	月		20	火	避難訓練 定例会
6	火	6日まで春季休業	21	水	拡大総務会 生徒実行委員会 SC来校
7	水	始業式 入学式 SC来校	22	木	授業参観・学級懇談会(修学旅行説明会3年) 部活動保護者会 補助教材集金日
8	木	対面式 離任式 再登校15:00	23	金	本入部開始
9	金	身体計測(1,2年) 視力・聴力検査(3年) 教育相談	24	土	
10	土		25	日	
11	日		26	月	
12	月	身体計測(3年) 視力聴力検査(1,2年) 進級 写真撮影 新入生オリエンテーション <b>1年風食</b>	27	火	定例会 歯科検診
13	火	教育相談 部活動仮入部 弁当販売始まり	28	水	SC来校 PTA実行委員会
14	水		29	木	昭和の日
15	木	教育相談	30	金	尿検査



- ① 4月から8月までの下校時刻は6時です。
- ② 4月7日の入学式は、保護者の参加は各家庭1名、来賓はPTA会長が代表として参列します。緊急事態宣言は解除されましたが、引き続き、検温、マスク、消毒など感染防止策をとりながら行ってまいります。
- ③ 年度末、春季休業中に転出や転居予定のある方は事前にお知らせください。

訂正：2月号におきまして「1, 2年生は学年末テスト・学習状況調査と、自分の学習の成果を試す時期を迎えました。」とありますが、学習状況調査は本年度中止となっています。